

2-1 各部の名称

| No. | 名称 | 機能 |
|-----|----------|--|
| ① | 表示切替スイッチ | 発電電力、電圧上昇抑制動作積算時間、総積算電力量、ユーザ積算電力量の表示を切替えます。通常の運転状態では、表示部に発電電力を表示しています。表示切替スイッチを押すごとに、 発電電力→電圧上昇抑制動作積算時間→総積算電力量→ユーザ積算電力量の順に表示します。 操作をしなければ、5秒後に発電電力表示に戻ります。 |
| ② | 運転スイッチ | パワーコンディショナの連系運転、自立運転および運転停止を行う場合に押してください。太陽電池の直流電力を交流電力に変換し、商用系統、または停電用コンセントに出力します。商用系統の電圧が無い時(停電中、または太陽光発電用ブレーカ‘オフ’時)、運転スイッチを一旦‘オフ’にして‘オン’にすると自立運転になります。 |
| ③ | 動作表示灯 | 運転状態を表示します。 連系(緑) : 連系運転中に点灯します。 自立(橙) : 自立運転中に点灯します。 このとき停電用コンセントからAC100Vの電力が供給されます。 |
| ④ | 表示部 | <p>発電電力、電圧上昇抑制動作積算時間、総積算電力量、ユーザ積算電力量を表示します。</p> <p>運転停止状態: \bar{OFF} 表示</p> <p>連系運転、自立運転状態:</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph LR A[発電電力 (kW)] --> B[電圧上昇抑制動作積算時間(h)] B --> C[総積算電力量 (kW・h)] C --> D[ユーザ積算電力量 (kW・h)] </pre> </div> <p>異常発生状態 : エラーコード表示 エラーの内容と処理方法については、18ページをご参照ください。</p> <p>カウントダウン状態: カウントダウン表示 カウントダウン表示後、\bar{OFF} または発電電力(kW)を表示します。</p> <p>注) カウントダウン表示は投入遅延時間の経過を待っている状態です。投入遅延時間とは電力会社の電気が停電した後、停電が復旧してからパワーコンディショナが運転再開するまでに必要な時間です。</p> |
| ⑤ | 電力表示識別灯 | 表示部に表示されるデータが、発電電力(kW)か積算電力量(kW・h)のどちらを示しているかを表示します。 発電電力 kW(緑): 現在の発電電力を表示しているときに点灯します。 積算電力量 kW・h(緑): 総積算電力量、ユーザ積算電力量を表示しているときに点灯します。 |
| ⑥ | 停電用コンセント | 自立運転を行う際、使用したい電気機器を接続してください。 接続する機器の最大電力は1.5kVA以内(AC100V 最大15A以内)になるようにしてください。(10ページをご参照ください。) |

2-2 連系運転モード(通常時)

パワーコンディショナは通常、運転スイッチを‘オン’にして連系運転モードで運転します。
連系運転モードで運転しているとき、日の出または日の入り時にパワーコンディショナは自動的に起動および停止します。

- ①接続箱のすべての開閉器を‘オン’にしてください。

(直流側)

- ②太陽光発電用ブレーカを‘オン’にしてください。

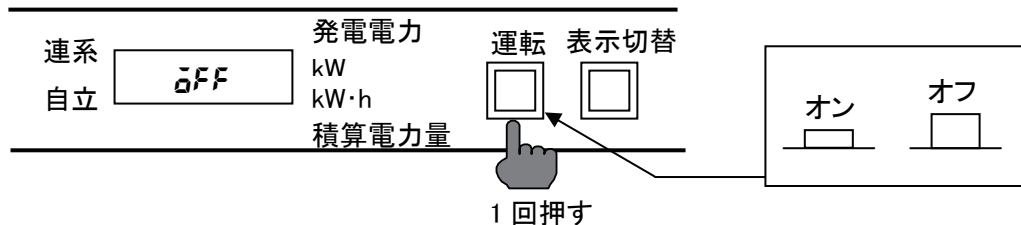
(交流側)

- ③運転スイッチが‘オン’になっていることを確認してください。

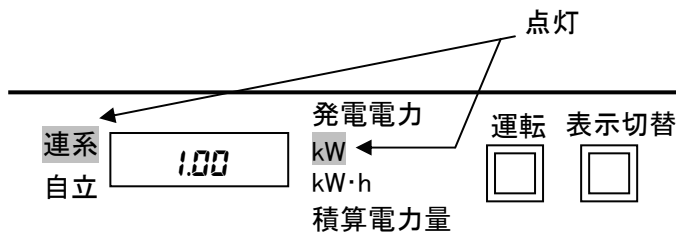
運転スイッチが‘オフ’になっていれば、‘オン’にしてください。

表示部に‘OFF’、表示部の中央に‘.’(ドット)、またはカウントダウン表示がされていれば、太陽電池は発電しています。

カウントダウン表示している場合は、カウントダウン終了後に連系ランプが点灯し、連系運転を開始します。



- ④連系ランプが点灯し、連系運転を開始します。



- ⑤連系運転を停止させる場合は、運転スイッチを‘オフ’にしてください。

- ⑥連系運転を再開させる場合は、運転スイッチを‘オン’にしてください。

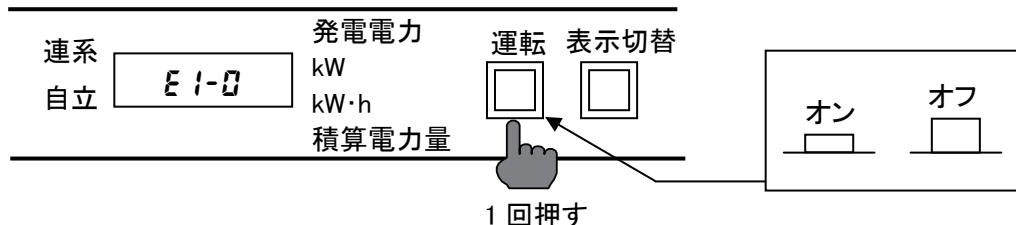
カウントダウン表示している場合は、カウントダウン終了後に連系ランプが点灯し、連系運転を開始します。

2-3 連系運転モードから自立運転モードへの切替方法(停電時)

自立運転とは、停電などにより電力会社から電力が供給停止された場合、太陽電池が発電した電力を停電用コンセントに最大 1.5kVA(AC100V 最大 15A)供給します。

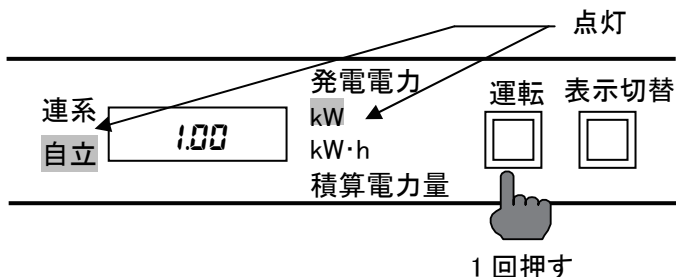
- ①太陽光発電用ブレーカを‘オフ’にしてください。
- ②運転スイッチを‘オフ’にしてください。

表示部に「E 1-0」が表示されていれば、太陽電池は発電しています。
太陽電池が発電していないと、すべての表示は消灯しています。



- ③運転スイッチを‘オン’にしてください。

数秒後に自立ランプが点灯し、自立運転を開始します。



- ④自立運転を停止させる場合は、運転スイッチを‘オフ’にしてください。

- 自立運転モード時、表示部には停電用コンセントに接続した機器の消費電力を表示します。
停電用コンセントに何も接続していない場合、表示部には「0.00」を表示します。
- 翌朝に停電が回復していない場合、運転スイッチを‘オン’から‘オフ’にし、再度‘オン’にすると自立運転を開始します。

⚠ 警告

停電用コンセントから供給する電圧は、太陽の光が弱くなると必ず低下します。
接続に際しては突然停止しても安全性に問題がない機器であることを確認してください。
次の機器を停電用コンセントに接続しないでください。

- ・すべての医療機器、灯油やガスを用いる冷暖房機器
- ・パソコン、ワープロなどの情報機器
- ・その他、途中で止まると生命や財産に損害を及ぼす機器

停電用コンセントの電圧出力が停止し、人身傷害や接続した機器に機能障害が稀に起こる恐れがあります。



自立運転する前に必ず太陽光発電ブレーカーを OFF してください。
万が一の場合、感電による障害や火災が起こる恐れがあります。



重要

(1) 太陽電池が発電していないときは、自立運転モードで運転できません。

(2) 停電用コンセントに使用したい機器を接続してください。

また、接続する機器の最大電力は 1.5kVA 以内(AC100V 最大 15A 以内)になるようにしてください。

(3) 掃除機や冷蔵庫など、電流が急激に流れる機器を使用すると、保護機能が働きパワーコンディショナが停止することがあります。

●保護機能が働き停止した場合

- ① 運転スイッチを‘オフ’にしてください。
- ② 停電用コンセントに接続している電気製品を減らしてください。
- ③ 運転スイッチを再度‘オン’にしてください。

(4) 夜間、または天候による変化で太陽電池の発電電力が低下した場合、自動的に自立運転を停止します。

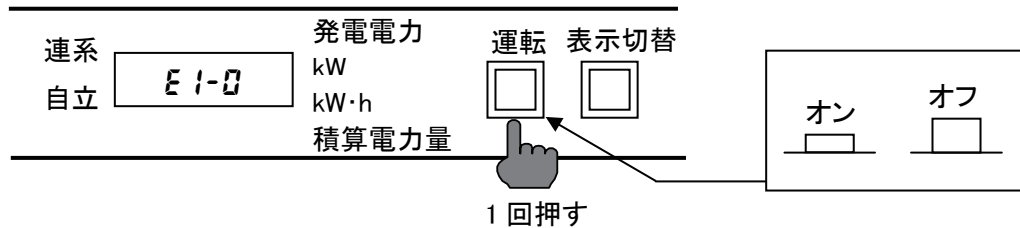
自立運転を再開させる場合は、運転スイッチを‘オン’から‘オフ’にし、再度‘オン’にしてください。

2-4 自立運転モードから連系運転モードへの切替方法(復電時)

① 運転スイッチを‘オフ’にしてください。

表示部に「E 1-0」が表示されていれば、太陽電池は発電しています。

太陽電池が発電していないと、すべての表示は消灯しています。



② 太陽光発電用ブレーカを‘オン’にしてください。

③ 運転スイッチを‘オン’にしてください。

カウントダウン終了後に連系ランプが点灯し、連系運転を開始します。

